

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-039272

(43)Date of publication of application : 10.02.1997

(51)Int.Cl.

B41J 2/205

B41J 2/52

G06F 3/12

H04N 1/23

(21)Application number : 07-192294

(71)Applicant : SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing : 27.07.1995

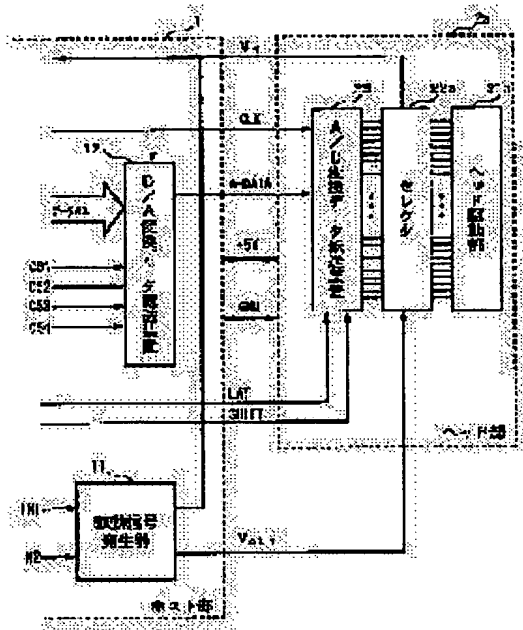
(72)Inventor : FUKANO TAKAKAZU

(54) TRANSFER SYSTEM FOR GRADATION DATA

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To transfer gradation data for expressing a high gradation image from a host unit to a head without lowering the throughput.

SOLUTION: The D-A conversion data transfer unit 12 of a host system 1 converts a combination pattern of a plurality of dots formed on a unit pixel area to a voltage level intrinsic to the pattern to generate gradation data for expressing an image gradation, analogously converts the digital gradation data at each unit pixel area to generate analog gradation data A-DATA, and transfers the data A-DATA to a head 2. The head 2 decodes the transferred data A-DATA by an A-D conversion data transfer unit 23 to obtain the original gradation data, and controls to drive a nozzle based on the gradation data.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-39272

(43)公開日 平成9年(1997)2月10日

(51)Int.Cl. ⁹	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 1 J	2/205		B 4 1 J 3/04	1 0 3 X
	2/52		G 0 6 F 3/12	L
G 0 6 F	3/12		H 0 4 N 1/23	1 0 1 A
H 0 4 N	1/23	1 0 1	B 4 1 J 3/00	A

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 8 頁)

(21)出願番号 特願平7-192294

(22)出願日 平成7年(1995)7月27日

(71)出願人 000002369

セイコーエプソン株式会社

東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

(72)発明者 深野 孝和

長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコーエプソン株式会社内

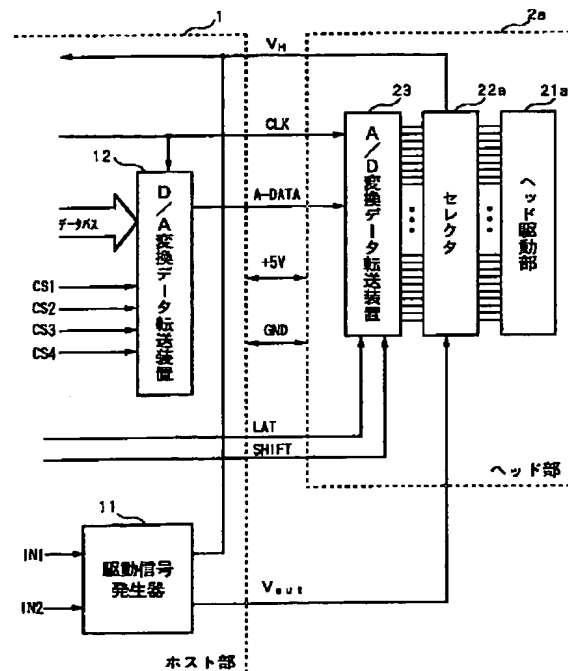
(74)代理人 弁理士 鈴木 喜三郎 (外1名)

(54)【発明の名称】 階調データの転送方式

(57)【要約】

【課題】 高階調の画像を表現するための階調データをスループットを低下させずにホスト部からヘッド部へ転送する階調データの転送方式を提供する。

【解決手段】 ホスト部1のA/D変換データ転送装置12で、単位画素領域に形成する複数のドットの組合せパターンを各パターン固有の電圧レベルに変換して画像階調を表す階調データを生成するとともに、このデジタル階調データを単位画素領域毎にアナログ変換してアナログ階調データA-DATAを生成し、このアナログ階調データA-DATAをヘッド部2に転送する。ヘッド部2は、転送されてきたアナログ階調データA-DATAをA/D変換データ転送装置23で読解してもとの階調データを取得し、この階調データに基づいて該当ノズルの駆動制御を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 単位画素領域に形成する複数のドットの組合せパターンにより当該領域の画像領域の画像階調を表すデジタル階調データを生成する第 1 の装置と、前記階調データを解読して該当ノズルの駆動制御を行う第 2 の装置とを備えたプリンタシステムにおける、前記第 1 の装置から第 2 の装置への階調データの転送方式であって、

前記第 1 の装置は、前記複数のドットの組合せパターンを各パターン固有の電圧レベルに変換して前記階調データを生成するとともに、このデジタル階調データを前記単位画素領域毎にアナログ変換してアナログ階調データを生成する第 1 の手段を備え、生成されたアナログ階調データを前記第 2 の装置に転送することを特徴とする階調データの転送方式。

【請求項 2】 前記第 1 の装置は、前記ドットの組合せパターンに代えて、前記単位画素領域に形成するドット数に対応する電圧レベルの階調データを生成することを特徴とする請求項 1 記載の階調データの転送方式。

【請求項 3】 前記第 2 の装置は、転送された前記アナログ階調データをデジタル変換して前記階調データを取得する第 2 の手段を備え、該取得した階調データを解読して該当ノズルの駆動制御を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の階調データの転送方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、プリンタにおけるヘッド制御技術に係り、特に、複数階調の画像を得るための階調データの転送技術に関する。

【0002】

【従来の技術】例えばインクジェット式のプリンタシステムにおける従来のヘッド制御の概要を図 10～図 13 を参照して説明する。

【0003】図 10 は、制御主体である情報処理装置本体（以下、ホスト部）3 と、制御対象となるヘッド部 4 との関係説明図である。この図において、ホスト部 3 は、複数のノズルの吐出タイミングを決するための駆動信号 V_{out} を生成する駆動信号発生器 31 と、上位装置（図示省略）より入力された階調データをヘッド部 4 への転送に適した構造に変換してシリアル出力するためのデータ保持部、すなわちラッチ回路 32 及びシフトレジスタ 33 を備えている。ラッチ回路 32 には、上位装置より駆動用のチップセレクト信号 CS が入力される。

【0004】駆動信号発生器 31 の回路構成例を図 11 に示す。また、この駆動信号発生器 31 より出力される駆動信号 V_{out} の電圧波形を図 12 に示す。これらの図において、駆動信号発生器 31 における一方の入力信号 IN1 は駆動波形を立ち上げるための矩形信号であり、他方の入力信号 IN2 は駆動波形を立ち下げるための勾配を定める矩形信号である。 V_{cc} はバイアス電圧であり、 V

H は略 30V 程度の定電源電圧である。また、図 12 に示す駆動信号 V_{out} は、駆動信号発生器 31 により定ランプ制御されて出力されるもので、各インク吐出サイクル T の波形立ち下がり部分がインクの吐出タイミングとなる。

【0005】一方、ヘッド部 4 は、図 10 に示すように、複数のインク容器の各々に連通するノズル（図示省略）を駆動するためのアクチュエータを有するヘッド駆動部 41 と、駆動ノズルを選択するセレクト 42 とを備えている。このセレクト 42 の入力段には、ホスト部 3 から送られる階調データ DATA を画素領域分のノズルの制御に適したタイミングまで保持するためのデータ保持部、すなわちラッチ回路 43 とシフトレジスタ 44 が設けられており、また、セレクト 42 の制御信号入力端には、上記駆動信号 V_{out} がホスト部 3 より送られる構成になっている。

【0006】ラッチ回路 43 に入力されるラッチ信号 LAT は、例えば 64 ノズルヘッドでクロック CLK の周波数が 1 [MHz] であるとする、64 [μs] 以上の周期で駆動信号 V_{out} と同期してアクティブとなる信号であり、このラッチ周期内に、次周期の単位画素領域分の階調データ DATA がシフトレジスタ 44 を介してラッチ回路 43 にラッチされ、セレクト 42 に入力される。

【0007】以上の構成のプリンタシステムにおける動作タイミングは図 13 に示すとおりであり、ラッチ信号 LAT がアクティブになる度に、駆動信号 V_{out} 信号と 1 ラッチ周期前の階調データ DATA がホスト部 3 からヘッド部 4 へ転送される。ヘッド部 4 では、転送された各種信号や階調データ DATA に基づいて該当のノズルを駆動し、被印刷媒体の単位画素領域にそれぞれインク滴を噴射する。この場合、ノズルから噴射されるインク滴によってドットが形成され、このドット数に応じて当該単位画素領域における階調が決められる。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】ここで、より高階調の画像を表現する場合は、個々の単位画素領域をさらに細かく分割し、各分割領域に存在するドット数を所要の階調数に応じて変える必要がある。また、カラー印刷の場合には、混色を考慮して予め複数のドット形成領域を確保しておく必要がある。

【0009】しかし、上述のように、単位画素領域をさらに細かく分割すると、それに応じて階調データ DATA が大きくなる。例えば、360 dpi で表される画像をさらに 4 階調で細かく表現しようとする、1 インチ当たり 1440 dpi 分の階調データ DATA が必要となり、それだけヘッド部 4 へのデータ転送時間が長くなる。つまり、同一クロック信号 CLK を用い、従来手法でヘッド制御を実現しようとする、スループットが 1/4 に低下する。一方で、64 ノズルヘッドの場合のラッチ周期は前述のように 64 [μs] 以上であるが、単位画素領域

をさらに4階調で細かく表現して同一スループットを実現しようとする、16[μs]以上に短縮され、階調データDATAや駆動信号Voutとの連携がとりにくくなる。

【0010】この問題を解決する手法としてクロックCLKの周波数を上げることが考えられるが、そうするとシフトレジスタ33、44をより高精度に設計する必要があるばかりでなく、セクタ42の動作が不安定になるため、一定の限界がある。

【0011】そこで、本発明の課題は、高階調の画像を表現するための階調データを従来と同一のクロックCLKを用いてスループットを低下させずに転送する階調データの転送方式を提供することにある。

【0012】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明は、単位画素領域に形成する複数のドットの組合せパターンにより当該領域の画像領域の画像階調を表す階調データを生成する第1の装置、すなわちホスト部と、前記階調データを解読して該当ノズルの駆動制御を行う第2の装置、すなわちヘッド部とを備えたプリンタシステムにおける、前記第1の装置から第2の装置への階調データの転送方式において、転送対象となる階調データを少ないデータ容量で多くの階調情報を表す構成にした点に特徴がある。

【0013】すなわち、前記第1の装置が、前記複数のドットの組合せパターンを各パターン固有の電圧レベルに変換して前記階調データを生成するとともに、このデジタル階調データを前記単位画素領域毎にアナログ変換してアナログ階調データを生成する第1の手段を備え、この生成されたアナログ階調データを前記第2の装置に転送するようにしたものである。なお、前記ドットの組合せパターンに代えて、前記単位画素領域に形成するドット数に対応する電圧レベルの階調データを生成するようにしても良い。

【0014】また、第2の装置は、上記転送されたアナログ階調データをディジタル変換して前記階調データを取得する第2の手段を備え、この取得した階調データを解読して該当ノズルの駆動制御を行う。

【0015】このような階調データの転送方式では、ドットの組合せパターンがアナログ階調データに対応したものとなるので、例えば単位画素領域をさらに複数の小領域に分割し、各小領域に形成するドットの組合せパターンを表す場合も個々のアナログ階調データの数自体は増えず、その表現態様のみが変化する。第2の装置側では、このアナログ階調データの内容を生成時と逆の手順で解読することにより容易にもとのディジタル階調データを再現することができる。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実施形態を詳細に説明する。

【0017】(第1の実施形態)図1は、本発明の第1の実施形態の構成図であり、単位画素領域をさらにラスタ方向に4分割して細かく表現する場合の例を示すものである。なお、便宜上、64ノズルヘッドの駆動制御を行う図10の構成に対応させてある。

【0018】図1において、ホスト部(第1の装置)1は、駆動信号Voutを生成する駆動信号発生器11と、上位装置より送られるデジタル階調データDATAをドット単位にアナログ階調データA-DATAに変換するD/A変換データ転送装置(第1の手段)12とを備えており、ヘッド部(第2の装置)2は、64ノズルヘッドを駆動するヘッド駆動部21aと、駆動ノズルを選択するセクタ22aと、上記アナログ階調データA-DATAをデジタルの階調データDATAに変換するA/D変換データ転送装置(第2の手段)23とを備えている。

【0019】駆動信号発生器11、ヘッド駆動部21a、及びセクタ22aの基本機能は、それぞれ従来の駆動信号発生器31、ヘッド駆動部41、及びセクタ42と同一である。

【0020】ホスト部1のD/A変換データ転送装置12は、図2に示すように、4組のラッチ回路L1~L4とシフトレジスタS1~S4から成るデータ保持部121と、各シフトレジスタS1~S4の出力をアナログ信号A-DATAに変換するD/Aコンバータ122とを備えている。各ラッチ回路L1~L4には、上位装置から各分割領域のデジタル階調データDATAとチップセクタ信号CS1~CS4が入力され、シフトレジスタS1~S4には対応するラッチ回路L1~L4の出力のほか、クロックCLKが入力される。このクロックCLKの周波数は、従来と同様、1[MHz]である。

【0021】なお、ヘッド部2へそのまま転送するラッチ信号LATは従来のラッチ信号LATと同じものであり、シフト信号SHIFTは、各分割領域に対応して生成される駆動信号Voutの出力タイミングを決する信号である。

【0022】一方、ヘッド部2のA/Dデータ転送装置23は、図3に示すように、アナログ階調データA-DATAをデジタル階調データDATAに変換するA/Dコンバータ231と、4組のシフトレジスタS5~S8とラッチ回路L5~L8とから成るデータ保持部232と、セクタ22aへつながるバッファ回路233と、ホスト部1より転送されたラッチ信号LATとシフト信号SHIFTのOR条件を判定する論理回路234と、この論理回路234の出力を分配する分配器235とを備えている。

【0023】各シフトレジスタS5~S8には、ホスト部1から転送されたクロックCLKとA/Dコンバータ231で変換されたデジタル階調データDATAが入力されている。また、各ラッチ回路L5~L8には、対応するシフトレジスタS5~S8の出力のほか、分配器235の出力が入力されている。バッファ回路233には、各ラッチ回路L5~L8の出力のほか、論理回路234の出力が入力されて

【0024】図4は、ホスト部1において、アナログ階調データA-DATAを生成する場合の原理説明図であり、

(a)は単位画素領域をラスタ方向に4分割した場合のドット組合せパターン、(b)は各ドット組合せパターンに対応するスレシヨルドレベルの説明図である。この例では、4ドットの組合せパターンによって単位画素領域毎に16種類(#0~#15)の表現を可能にしている。このような表現手法は、モノクロ画像のほか、前述の高精度のカラー画像の表現に適した手法である。スレシヨルドレベルの設定基準としては、例えば4つの分割領域を各々2の0乗(0)、2の1乗(2)、2の2乗(4)、2の3乗(8)のように重み付けし、各分割領域におけるドットの形成パターンを定量化して電圧レベルに変換する。

【0025】D/A変換データ転送装置12はこのような原理に基づいて上位装置からのデジタル階調データDATAをアナログ階調データA-DATAに変換するものであり、重み付けのための4種類の信号が上記チップセレクト信号CS1~CS4となる。また、A/D変換データ転送装置23は、このアナログ階調データA-DATAの逆変換を行って

セクタ22aに入力するものである。

【0026】次に、上記構成のプリンタシステムにおける動作タイミングを図5に示す。

【0027】図5を参照すると、ラッチ信号LATは64[μs]の周期(ラッチ周期)でアクティブとなり、シフト信号SHIFTは1ラッチ周期間に16[μs]の均等間隔(シフト間隔)で3回アクティブになる。そして、各シフト間隔中にそれぞれ1つの駆動信号Voutが挿入される。同時に、次のラッチ周期で有効となる64×4ドット分の情報をもつアナログ階調データA-DATAも当該ラッチ周期中に挿入される。

【0028】このようなタイミングで各信号及びアナログ階調データA-DATAがホスト部1からヘッド部2に転送されると、ヘッド部2では上述のような要領でデータ解読を行い、該当のノズルを駆動して被印刷媒体の単位画素領域にそれぞれインク滴を噴射する。そして、各ドットの組合せパターンに応じて当該単位画素領域における画像階調を変える。

【0029】(第2の実施形態)次に、本発明の第2の実施形態を説明する。

【0030】上述の第1の実施形態は、単位画素領域の階調を16種類のドット組合せパターンで表現する場合の例であるが、実用性を考慮すると5種類のパターンで階調を表現することもできる。これは人間の目が認識できる階調性はドットの位置ではなく、ドットの数に大きく依存することを利用したものであり、実際に印刷された画像の見た目をほとんど変えることなく、情報量を減らすことが可能となる。

【0031】すなわち、ドット数の相違のみに着目すると、図6(a)に示すように、5種類のパターンで表現

することができる。ヘッド駆動部21の構成要素やその他の電子回路では、+5Vの直流電圧Vccを使用しているのが一般的なので、5種類のパターンを用いる場合は、この直流電圧Vccをそのまま使用できて便利である。この場合は、図6(b)に示すように直流電圧Vccを1V単位で分割してスレシヨルドレベルを決める。このようにすれば、アナログ階調データA-DATAへの変換及びその逆変換が容易になる。

【0032】図7は、この実施形態を実現する場合のプリンタシステムの構成図であり、駆動信号発生器11で生成した駆動信号Voutをヘッド駆動部21bに入力する点が第1の実施形態と異なる点である。

【0033】図8は、この場合の動作タイミングの説明図であり、アナログ階調データA-DATAが5段階の電圧レベルによって表されている様子がわかる。ラッチ信号LAT、シフト信号SHIFTとの関係は図5の場合と同様となる。

【0034】なお、第1の実施形態と第2の実施形態とで駆動信号発生器11とヘッド部2との関係がやや異なるので、これを説明する。

【0035】図9(a)は第1の実施形態の場合の構成例、同(b)は第2の実施形態の場合の構成例である。図9(a)では、駆動信号発生器11の入力IN1、IN2はいずれも正極性電圧(Vp、Vd)であり、その出力である駆動信号Voutは、セクタ22aに入力され、接地線GNDがヘッド駆動部21aに入力される。セクタ22aは、双方向アナログスイッチであるトランスファゲートから成り、アナログ階調データA-DATAを逆変換して生成されたデジタル信号により選択されたもののみがONとなって、該当するヘッド駆動部21aの圧電素子を駆動する。

【0036】一方、図9(b)においては、駆動信号Voutはヘッド駆動部21bの圧電素子に入力され、接地線GNDがセクタ22bに入力される。この場合のセクタ22bは、図示のようにスイッチングトランジスタと寄生ダイオードとの並列回路で構成され、駆動信号Voutにより選択されたもののみがONとなって、該当するヘッド駆動部21bの圧電素子を駆動する。

【0037】本発明は、以上のとおりであるが、上記二つの実施形態で説明したノズル数や階調数、ラッチ周期、シフト間隔等のデータは例示であって、他のデータの使用を妨げる趣旨でないことは勿論である。また、第1の装置及び第2の装置の構成も従来との比較のために用いたものなので、必ずしも上記実施形態の構成に限定されるものではなく、種々の態様での実施が可能である。

【0038】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明によれば、単位画素領域を更に複数の小領域に分割し、各分割領域に形成するドットの組合せパターンを増やし

ても第1の装置から第2の装置への階調データの転送時間は分割前と同一になる効果がある。これにより、スループットを低下させずに高階調データ転送することが可能になり、従来の課題が解決される。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態を表すプリンタシステムの構成図。

【図2】図1の構成におけるD/A変換データ転送装置の詳細構成図。

【図3】図1の構成におけるA/D変換データ転送装置10の詳細構成図。

【図4】第1の実施形態の原理説明図であり、(a)は単位画素領域を4分割した場合のドット組合せパターン、(b)は各ドット組合せパターンに対応するスレシヨルドレベルの説明図である。

【図5】図1の構成のプリンタシステムにおける動作タイミングの説明図。

【図6】第2の実施形態の原理説明図であり、(a)は単位画素領域を4分割した場合の各分割領域のドット数、(b)は各ドット数に対応するスレシヨルドレベル20の説明図である。

【図7】第2の実施形態を表すプリンタシステムの構成図。

【図8】図7の構成のプリンタシステムにおける動作タ

イミングの説明図。

【図9】(a)は第1の実施形態の場合のヘッド部まわりの構成例、(b)は第2の実施形態の場合のヘッド部まわり構成例を示す図。

【図10】従来のプリンタシステムの構成図。

【図11】駆動信号発生器の構成例を示す図。

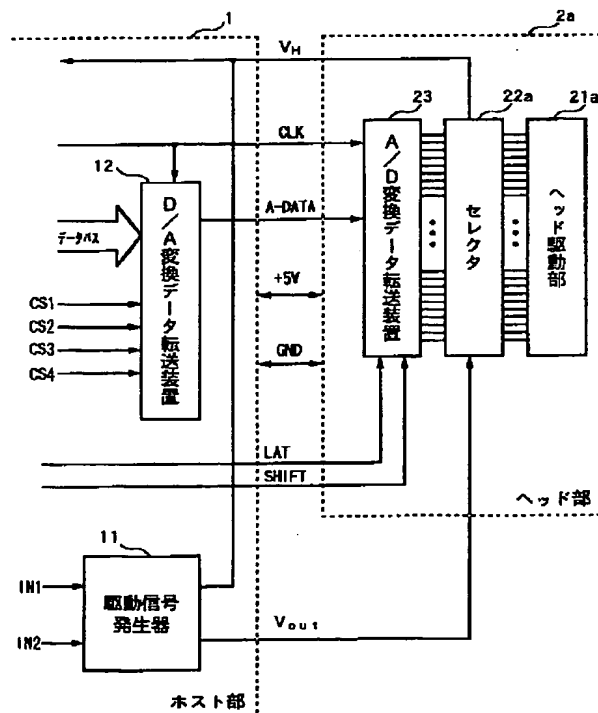
【図12】図11の駆動信号発生器の出力波形説明図。

【図13】図10のプリンタシステムにおける動作タイミングの説明図。

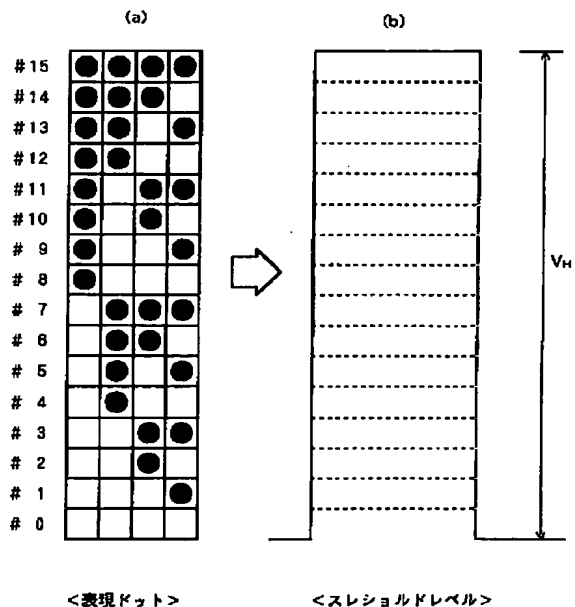
【符号の説明】

1, 3	ホスト部 (第1の装置)
2, 4	ヘッド部 (第2の装置)
11, 31	駆動信号発生器
12	D/A変換データ転送装置
121	データ保持部
122	D/Aコンバータ
21a, 21b, 41	ヘッド駆動部
22a, 22b, 42	セレクト
23	A/D変換データ転送装置
231	A/Dコンバータ
232	データ保持部
233	バッファ回路
234	論理回路
235	分配器

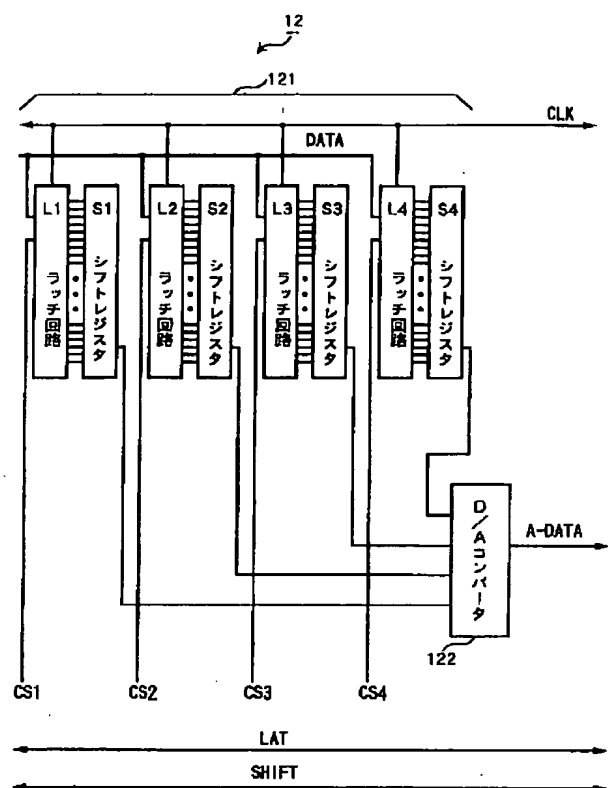
【図1】



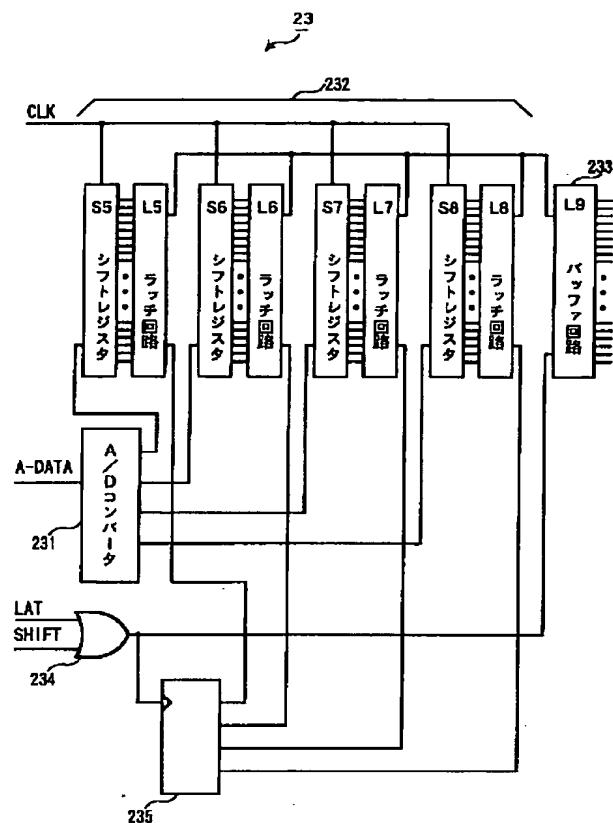
【図4】



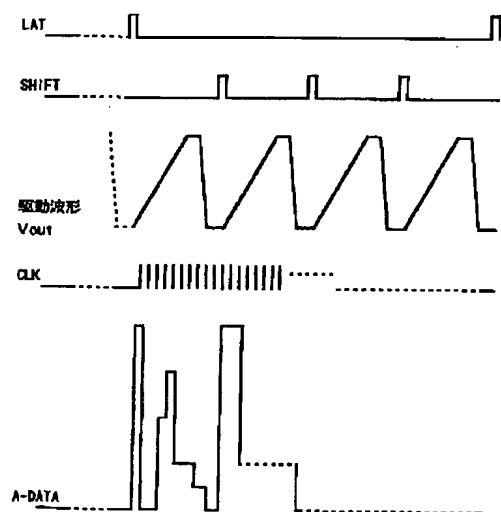
【図2】



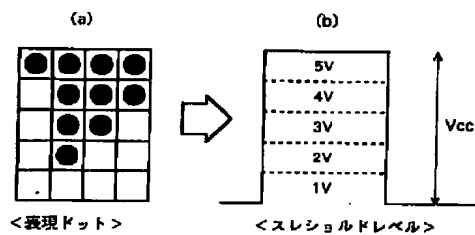
【図3】



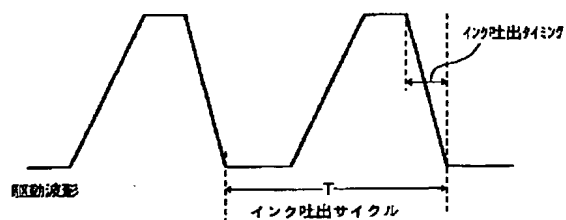
【図5】



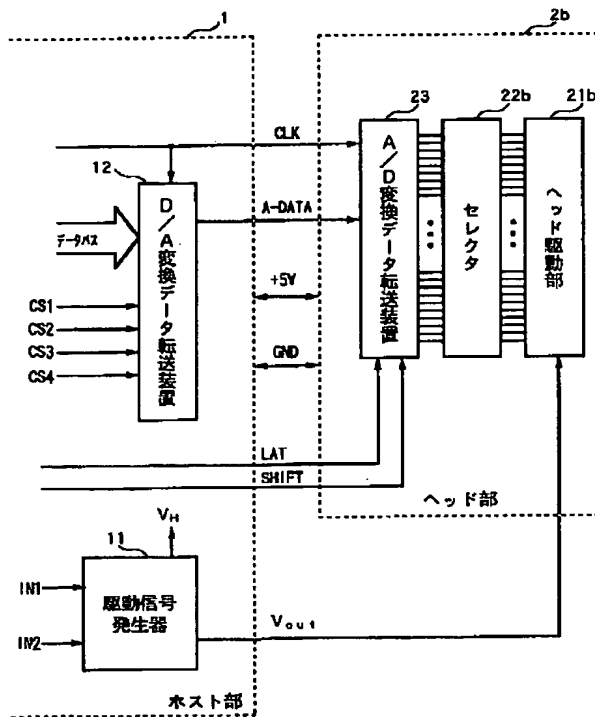
【図6】



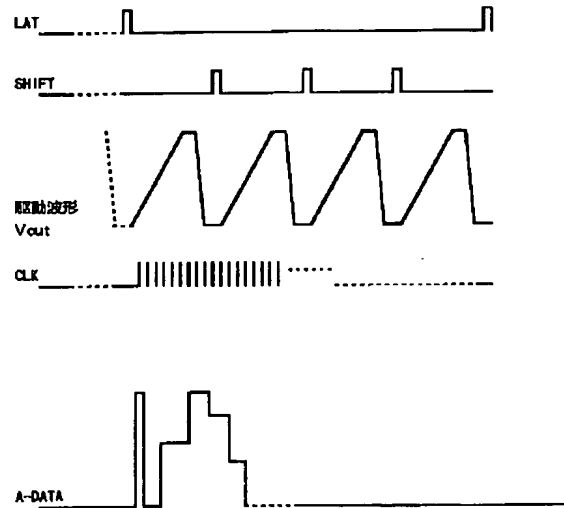
【図12】



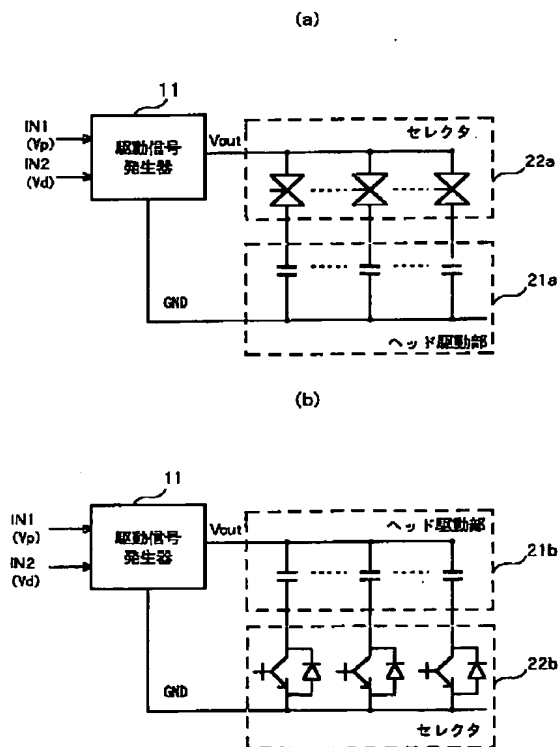
【図 7】



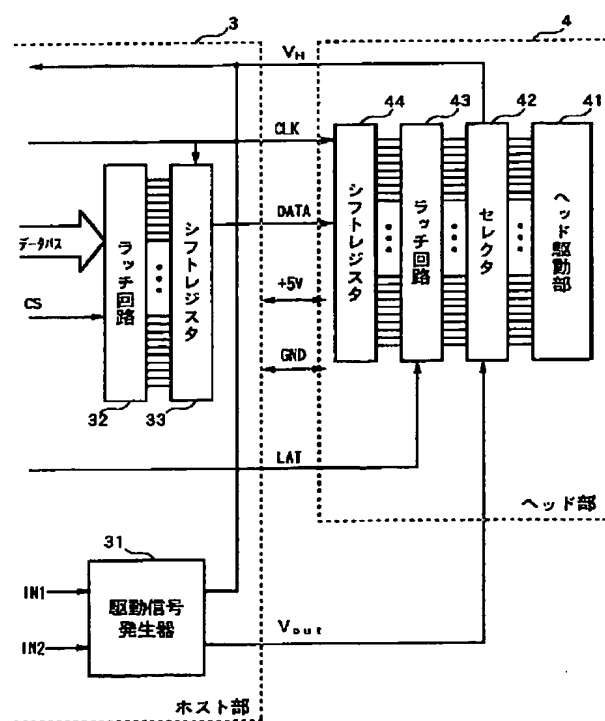
【図 8】



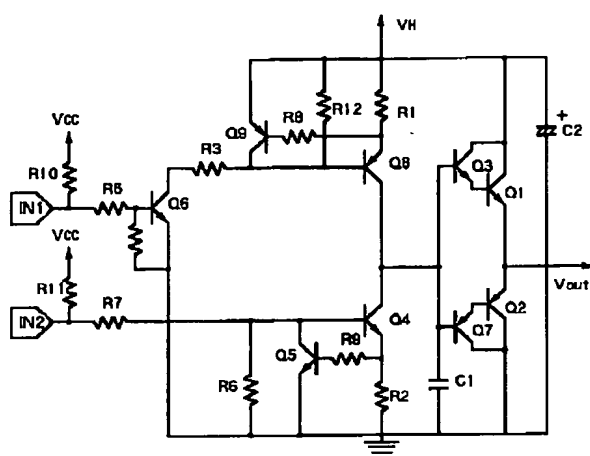
【図 9】



【図 10】



【図11】



【図13】

